

大会関係者・参加チーム各位

### 新型コロナウイルス感染症拡大防止策

今般、本協会においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、本協会主催大会では、JVA バレーボールガイドラインを参考に、大会主催者、参加チームが遵守しなければならない点を明確にし、新型コロナウイルス感染拡大を防止して、安全・安心な大会運営を行うものです。大会実施に関する留意点は、以下のとおりです。

ご協力をお願い致します。

#### 【主催者が行う事項】

1. チーム関係者全員分の健康チェックシート・入場者名簿を入場口で回収及び検温をする。(県のステージが1. 2の場合健康チェックシートの提出を省く)
2. 換気の悪い密閉空間とならないように、可能な限り換気を行う。
3. 他者と共有する物品や箇所の消毒。(試合間)
  - ① 審判台、記録席、ラインフラッグの消毒。

※各試合終了後その試合を担当していた者でそれぞれ行うこと。  
得点係は手袋を必ず着用すること。
  - ② 試合球は複数個用意をし、こまめな消毒、清掃を行い交換しながら使用する。  
(上記2項目消毒担当：審判員・補助役員)
4. 共同で使用する観客席、トイレ・更衣室・会議室などの消毒。
  - ① トイレ、会議室などに消毒液、ペーパータオルを設置する。
  - ② 観客席使用時は、使用後に消毒を行うこと  
(各チーム消毒液を持参のこと・ペーパータオルは協会にて準備する)
5. 役員のマスク着用、場合によってはフェイスシールド、手袋を着用
  - ① 役員は最低限マスクを着用し密集にならないよう留意する。
  - ② 審判員(主審・副審)は、ホイッスルの上にマスクを着用する。あるいは電子ホイッスルを利用する(電子ホイッスルは協会にて準備する)  
記録員・補助役員はマスクを着用し、共用部分は消毒できるよう準備する。
6. 開閉会式の開催については大会当日の状況により判断する。
7. 代表者会議は、チーム1名参加し、指定場所にて十分間隔を空けて行う。
8. エントリーされた選手・スタッフ以外と各チーム10名の入場を許可する。
9. ウォームアップエリアについては密を避けるために可能な限り大きくする。
10. チェンジコートは行わない。

【チームが遵守すべき事項】

1. 入場者名簿を代表者会議時に提出、および健康チェックシートの入館時の提出。(県のステージが1. 2の場合健康チェックシートの提出を省く)
2. 下記の事項に該当する場合は、参加・入場できない。
  - ① 体調が悪い場合。(発熱、咳・喉頭痛・味覚異常などの症状がある場合、体温が37.5度以上ある場合)
  - ② 大会開催日に、新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との接触があった「濃厚接触者」を解除されていない場合。
3. 大会参加中マスク着用。(コート内でプレー中のみ外してもよい・着用努力義務)
4. ベンチ・床の消毒(各チーム側)

※試合終了後、その試合を行っていたチームにより行うこと。また、その消毒作業が終了するまで次の試合のチームはコート内に入らないこと。

ベンチ・床消毒用消毒液は大会本部にて準備する
5. こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。
6. タオル、ドリンクは各人、別々のものを準備する。
7. 他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保する。(おおむね2m以上)
8. 大会中は、大きな声で会話、応援をしない。
9. 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従う。
10. 大会終了後2日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告する。
11. 大会参加者(選手及びスタッフ)以外の者については、フロアに入ることはできない。
12. 試合前後の握手は行わず、エンドライン上で一礼する。
13. 大会会場(体育館)の新型コロナウイルス感染拡大予防の施設マニュアル等を遵守する事。
14. 大会終了後、感染者発生時の連絡先。

Eメール：[ikaimaru@gaia.eonet.ne.jp](mailto:ikaimaru@gaia.eonet.ne.jp)

携 帯：090-7110-7890

滋賀県バレーボール協会 理事長 猪飼 敏之

以上